

アハブと世界福音化

II列 6:16 すると彼は、「恐れるな。私たちとともにいる者は、彼らとともにいる者よりも多いのだから」と言った。

401 番 み国へとめざす聖徒 (新 359 番)

- 聖句暗唱 _ ヨハ 1:12
- 聖書通読 _ イザ 1~2 章

神の子どもが会う苦しみは、問題ですが機会になります。7 回のわざわざい時代は確かに問題でしたが、聖書の Remnant7 人^{ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロ}には機会でした。250 年間続いたローマの迫害は、確かに問題でしたが、世界福音化の機会になりました。教会史に起きた多くの問題の中で、「ただ」の伝道者が出てきました。苦しみを機会にするにはどのようにしなければならぬのでしょうか。

1. カルメル山の答え

問題に会ったら、だまされたり理由を言うのではなく、霊的戦いから始めなければなりません。そのとき、暗やみの勢力が崩れて、答えが来はじめます。オバデヤはカルメル山で、エリヤと偽りの預言者 850 人の霊的戦いを準備しました。^{I列 18:1~20} そのとき、エリヤは霊的戦いで勝利しました。^{18:21~40}

2. ホレブ山の答えとドタンの町の答え

神様がホレブ山でエリヤに力を与えられ、すべての民にミッションを伝えるようにされました。神様が隠しておかれた 7 千弟子^{インターンシップ}と神様が備えられたエリシャを見つける始まり^{フォーラム}も成り立ちました。^{I列 19:1~21} ついにエリシャを通して世界を福音化するドタンの町の答えが与えられました。アラム軍隊とは戦わないで勝利するようになりました。^{II列 6:8~23}

霊的力を受ければ時代の流れが見えます。時代の流れを知って行くとき、アラムの国の問題でなくイスラエルの問題であり、悪い指導者の問題でなく教会の問題であり、牧会者の問題でなく私が受けなければならぬべき答えをのがした私の問題であることが見えます。

契約の祈り

問題が機会であることを知って、霊的戦いを始めて、3 システム^{ミッション、インターンシップ、フォーラム}によって世界福音化の祝福を味わえますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

霊的戦いから始めなければなりません

信仰がない夫が事業をして失敗しました。突然、夫人の勸士は行く所がなくなりました。それゆえ、人の家に働きに行くようになりました。そこで真に祈りながら仕事をしたのです。

勸士にその家の主人が度々尋ねました。

「あなたは、この仕事をする人ではないように見えるけれど」

そこで、勸士が話しました。

「夫が事業をして完全に失敗してしまいました。しかし、そのことが信仰生活をするきっかけになりました。ですから、私はこの仕事をするのは恥ずかしくないのです」

すると、その家の主人が自分の悩みを打ち明けました。勸士が福音を伝え、家の主人はイエス様を受け入れました。その後、その家の主人は完全に弟子になりました。

私たちは問題がくれば問題に陥ります。問題に陥ってはいけません。霊的戦いから始めなければならぬのです。

02

DECEMBER・水

神殿の実際の準備

出 40:17～33 第二年目の第一月、その月の第一日に幕屋は建てられた。モーセは、幕屋を建てるとき、台座を据え、その板を立て、その横木を通し、その柱を立て、幕屋の上に天幕を広げ、その上に天幕のおおいを掛けた。主がモーセに命じられたとおりである。(17～19)

482番 しずけき祈りの(新364番)

- 聖句暗唱_ヨハ 1:12
- 聖書通読_イザ 3-5章

Q.

祈りは
瞑想ではありません

瞑想(冥想・冥想、meditation)は静かに目を閉じて、落ち着いた状態でなにも考えないことです。

瞑想は、自分の真の自我を悟るために心を集中させることを言います。

結局、瞑想は神様のかたちとして創造された人間が契約なしでサタンの影響下に自分を放置する行為になることができます。

しかし、祈りは神様の約束のみことばをもって24時間、ともにおられる神様を味わうことです。

祈りは、すべてを忘れるための苦闘ではありません。

契約の旅程の中ですべての中に入っている神様の約束と計画を見つけるまことの祈りの奥義を発見することができます。

私たちは、自殺という極端な選択をする人々を多く見るようになりました。大変で絶望的な状況に縛られたのでした選択のように見えます。しかし、霊的存在である人の自殺は、サタンという暗やみの勢力によるのです。うつ病、依存症、離婚、不安感、放棄のような問題を解決する奥義は、ただ福音がある教会にあります。根本問題は福音によってだけ解決できるからです。それなら、問題を解決する力はどのように受けることができるのでしょうか。

1. 祈りの奥義

問題に会えば、契約祈りによって、みことばから答えを見つけることができます。礼拝祈りを通して、霊的免疫力と力が育ちます。定刻祈りの時間には、すべての現場に光を照らすことになります。証人祈りというのは、24時間御座の祝福を味わうことで、行く所ごとに神の国が臨む25時の答えに従って、神様の絶対計画を成し遂げる未来祈りと絶対可能を見つけ出すのです。

2. 祈りの答えに従って

人生の重要な峠に会えば、どんな人も私を助けることができないということを確認するようになります。そのとき、契約を発見すれば、唯一の神様の助けを受けるようになります。神の子どもが礼拝をささげるとき、契約を握って祈れば、現実と現場を変化させる大きい力を受けるようになります。

神様は今、私と私たちとともにおられます。この奥義を一人でいる時間に確認しなければなりません。そのときから、24時、25時、証人の答えを受けける祈りが始まります。他の力は運動や食べ物を通して受けることができますが、霊的力は、ただ礼拝と祈りを通してだけ受けることができます。

契約の祈り

私の霊的な目が開かれて、まことの福音と契約を見つけ、すべてを回復する祈りが始まりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

03

DECEMBER・木

主の栄光が留まる神殿

出 40:34～38 そのとき、雲は会見の天幕をおおい、主の栄光が幕屋に満ちた。モーセは会見の天幕に入ることができなかった。雲がその上にとどまり、主の栄光が幕屋に満ちていたからである。(34～35)

245番 栄えに満ちたる(新210番)

- 聖句暗唱_ロマ 10:9-10
- 聖書通読_イザ 6-8章

Q.

環境の重要性？

1800年フランス、パリ郊外アヴェロン県で獵師によって発見された野生児がいました。

発見当時12歳程度だと推定されたこの少年はその時まで野生で育ったと推定されていました。

発見以後、ある程度生活には適応したのですが言語教育は、結局失敗しました。

この事例は、環境と教育の適性がどれくらい重要なかを知らせます。

人生は契約と神様の絶対主権によって決定されます。

そのとき、誰がどんな環境の中で、どんな影響を受けるのが大変重要です。

それで私たちは荒野のような状況でも24時間神様とともにいることを味わって、その国のことを成し遂げて行く中で、聖霊の満たしを受けて味わう霊的環境を作り出さなければなりません。

神様は荒野を通り過ぎるイスラエルの民に、幕屋に満ちた栄光で臨まれました。この幕屋と神殿の祝福を味わうことがとても重要です。神様は出エジプトと荒野の契約をまことに忠実に成就されます。これを荒野で回復して、幕屋を中心に味わわせてくださり、完成の時刻表の中に入れてくださいました。私たちは荒野で幕屋を中心にどんな生活を送らなければならないのでしょうか。

1. 荒野で今日の答え

イスラエルの民が荒野生活40年間幕屋に集まって礼拝したとき、神様の栄光を確認しました。この祝福を私の生活の現場で味わうことが天幕です。神様は今でも天幕を味わう神の子どもに、雲の柱、火の柱の答えを実現しておられます。

2. 未来の答え

先輩たちの歩みに臨んだ神様の栄光と答えを見た次世代は、ヨルダンに分けて、エリコを倒して、太陽と月を止める空前絶後の信仰の働きを残すようになりました。このように、神様は神の子どもが礼拝するとき、神様の栄光が臨在する教会を通して、教会運動をされます。これを見て育つ次世代を通して、聖なる会合が起きるようになるのです。

今、荒野のイスラエルの民のように、私も最高の答えを受けることができます。神様はこの答えが入っている生活と教会の器に、全世界237か国を生かす運動とまことのいやし、さらにRemnantをサミットにするまことの契約を入れてくださるでしょう。

契約の祈り

私の生活と教会に天の御座の答えが入りますように。主の栄光と神様の働きを見て、次世代が起きて時代と世界を生かしますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

根本的な力—個人の始まり

使 1:14 この人たちは、婦人たちやイエスの母マリヤ、およびイエスの兄弟たちとともに、みな心を合わせ、祈りに専念していた。

482番 しずけき祈りの（新364番）

- 聖句暗唱_ ロマ 10:9-10
- 聖書通読_ イザ 9-10章

力がなければ何もできません。力がなければ、小さいことも手に負えなくなります。また、力がなければ、祈りが泣きごとのようになってしまいます。したがって、根本的な力を握らなければなりません。個人が根本的な力を握るとき、注意しなければならないことは何でしょうか。

1. 答えより霊的状态

人は、ほとんどの場合、答えを受けようとしています。それより重要なのは、霊的状态です。答えが来ても霊的状态が良くなければ、答えの価値と理由が分かりません。しかし、霊的状态が良いならば、どんな問題にも勝つ力があります。ヨセフの霊的状态は奴隷に行ったときでも、監獄に行ったときも、さらに、王の前に立ったときと兄たちの前に立ったときも、すべて同じでした。いつも神様がともにおられる答えを味わったのです。

2. 変えること 悔い改め

聖書が言う悔い改めは、霊的な罪から背を向けるということです。すなわち、まことの悔い改めは、神の子どもに立ち返ることです。私中心^{創3:4~5}にまだ陥っている人中心^{6:4~5}から出るので。さらに、世の中中心、成功中心、物質中心^{11:1~8}から出ていることを悔い改めなければなりません。

私自身がいくら清く生きると決心しても、人の力では不可能です。この事実を知って、神様の御前で信仰を告白するだけでも神様が働いてくださいます。神様は、伝道弟子を岩の上に立てられ、ハデスの門に勝つ権威と、天の御国の鍵をすでにくださっています。

契約の祈り

私中心、人中心、成功中心から立ち返って、神の子ども身分と権威を味わいますように。霊的状态を守るようにしてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

まことの告白

多くの人が知りたがっています。

「私は教会の働きをなぜしなければならないのか」

この質問を試みなければなりません。

「一度しかない人生、
はたして、私は何のために生きるべきなのか」

家を数百軒持つ人が自分の財産目録を見れば、
少しうれしいこともあります。
しかし、何の役にも立ちません。

「私は主のために、どのように生きていくべきか」

「一度しかない人生、
神様が私をここに、この教会に送られました。
私は主の働きをして、神様が呼ばれば行きます」

質問だけ正しくしても、答えはすぐにくるでしょう。

祈りの力

使 2:1 ~ 13 五旬節の日になって、みなが一ヶ所に集まっていた。(1)

480 番 祈るこのとき (新 361 番)

- 聖句暗唱_ ロマ 10:9-10
- 聖書通読_ イザ 11-13 章

神の子どもは、根本的な力を回復すれば、祈りの力が生まれはじめます。マルコの屋上の間に集まった弟子は、聖霊の満たしの約束^{使1:8}を受け、約束のとおり答えが与えられました。^{2:1 ~ 13} その約束を握って祈りに専念したのです。^{1:14} このように、神様が約束してくださったことを本当に握って、根本的に悔い改めて知るべきことは何でしょうか。

1. なおすことは臨時—生かすこと

私の弱さや病気をなおそうとしてはいけません。もがくほど、さらに難しくなるからです。後には、完全に崩れるようになります。なおすのは臨時で、嘘であるからです。霊的問題はなおすのではなく、生かしてこそ解決できます。神様の契約を続けて味わうとき、必ず生かされます。

2. 7つの祈り

その中で、7つの祈りを味わわなければなりません。すべての契約から神様がくださった答えを見つける契約祈り、礼拝で力を受ける礼拝祈り、いつも光を見る定刻祈りを味わわなければなりません。それとともに、すべての信徒の祈りを入れた 24 時祈り、いのちを助ける 25 時祈り、異邦人、Remnant、旅人のための未来祈りをささげる中で、聖霊の働きを体験する証人祈りをささげるようになります。

神様が私を呼んで、すでにサミットのメッセージをくださいました。これをのがしてはいけません。サミット時間を味わう時にだけ、神様が創造の霊で働かれ、再創造の働きが起きようになります。

契約の祈り

神様のみことばを与えられることを感謝します。7つの祈りの中でいやしが始まりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りしませぬ。アーメン

Q.

7つの祈りの奥義

1. 契約の箱 — 答えを見つける契約祈り

「契約の箱」は契約です。

神様が与えられるすべての契約をもって答えを見つけるのです。

2. パン — 力のちを受ける礼拝祈り

「幕屋の中にパンを置きなさい」

礼拝は聖日ごとに

私のたましいを生かすいのちの糧を食べることで。

3. ともしび — 光を見上げる定刻祈り

「ともしび皿にともしびをつけなさい」

家でも光を見上げて祈るのです。

4. 香の壇 — 香をたく 24 時祈り

「香の壇にいつも香をたきなさい」

香の壇に信徒のすべての祈りを入れるようになります。

5. 水 — いのちを助ける 25 時祈り

「水で洗いなさい。すると、いのちを救うことになるだろう」

このとき、新しいいのちを受けて、神の国が臨むようになります。

6. 異邦人、Remnant、旅人 — 彼らに向かった未来祈り

「外側に庭を作りなさい」

異邦人、Remnant、旅人が集まる祈り場がなければなりません。

そこで未来が見え始めます。

7. 油 — 聖霊の働きを体験する証人祈り

「すべての用具に油をそそぎなさい」

聖霊の働きより大きい力はありません。

これを体験する証人になるでしょう。